

伊藤順子句碑建立記念

絵画と金工

伊東義久 & 赤松義弘 & 津森良昭

三人展



平成13年4月17日(火)～5月6日(日)
町立塩江美術館

開館時間 / 午前9:00～午後5:00 (入館は、午後4:30迄)
入場料 / 大人300円・高大生150円・小中生80円 (団体20名以上2割引)
(常設展料金含む)

休館日 / 月曜日 (但し30日は開館、5月1日火曜日は休館)
主催 / 町立塩江美術館

●ご挨拶●

平成12年4月、展覧会「ヘッセのように～伊東義久展」を開催いたしました。非常に盛況で訪れた人々に大きな感動を与えた展覧会でした。そのとき展示していた作品に奥様（順子）の俳句が書き添えられており、それは美しく絵に溶け込むような句でした。

今回、その伊東順子様の句碑を「はたとと文化の里公園」に建立する運びとなり、建立記念企画として本展では、夫の義久様をはじめめ実兄で、高松工芸高校で教鞭をとられ県展等で数々の賞を受賞された赤松義弘様・現在横浜で、制作活動をしておられる画家の津森良昭様の三人による個性ある素晴らしい作品を紹介いたします。

この機会には是非皆様方にご覧いただければ幸いです。

最後になりましたが、本展覧会開催にあたりご尽力いただきました関係者の方々により、21世紀の幕開けにふさわしい企画展になったことを感謝するとともに、厚くお礼申し上げます。 主催者



伊東 義久

- 1917年 香川県香川町に生れる。
- 1940年 早稲田大学文学部卒業。
帝國銀行、第一銀行、第一勧業銀行など勤務後、東京ミサワホーム(株)に勤務、代表取締役社長となり、相談役などを務めて同社を退社。
- 1997年 日展西郷で展覧会。
- 2000年 町立塩江美術館に作品36点を収蔵。
現在、水彩画と庭仕事に情熱を傾ける。
東京都西東京市在住。



絵画と金工

赤松 義弘

- 1912年 香川県香川町に生まれる。
- 1930年 県立工芸学校卒業
- 1935年 東京美術学校(東京芸大)卒業
- 36年 東京美術学校研究科(大学院)卒業
- 40年 香川県商工奨励館勤務
- 1943年 県立高松工芸高校勤務、金工科長を務める。
69年 退職後、高松市内で、赤松彫金教室を主宰。
- 1994年 逝去享年83歳



〈展覧会出品歴〉

第16回～22回県展連続入選。第3回日本伝統工芸展に入選。現代日本工芸美術展入選。
高松工芸高校創立85周年記念出品作品を工芸高校へ寄贈。

津森 良昭

- 1931年 香川県香川町に生れる。
香川大学学芸部卒業。
卒業後は、東京で中学校教諭として勤務
- 1952年 県展に初入選
- 1999年 神奈川美術館に入賞。
赤松・伊東氏の甥。
横浜市在住。



三人展

伊東義久 & 赤松義弘 & 津森良昭

●町立塩江美術館●

〒761-1611
香川県香川郡塩江町大字安原上602番地
TEL (087) 893-1800 FAX (087) 893-1833

